

2020年9月10日

独立行政法人国際協力機構（JICA）の発行するソーシャルボンドへの投資について

auじぶん銀行株式会社（代表取締役社長 臼井 朋貴）は、このたび独立行政法人国際協力機構（理事長 北岡 伸一、以下「JICA」）が発行するソーシャルボンドへの投資を決定しましたので、お知らせいたします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が社会課題の解決に資する事業に充当される債券です。JICAが発行する国際協力機構債券（JICA債）は、ソーシャルボンドとして有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されます。

またJICA債の発行は、日本政府の「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針改訂版」において、SDGs達成に必要な資金を確保するためのファイナンスとして位置づけられています。

当社は、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく、社会的使命・役割を果たして参ります。

（本債券の概要）

| | |
|------|-------------------------|
| 銘柄名 | 第55回国際協力機構債券 |
| 発行金額 | 100億円 |
| 発行日 | 2030年9月20日 |
| 期間 | 10年 |
| 利回り | 0.15% |
| 資金使途 | 政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業に充当 |

本件に関するお問い合わせ先 auじぶん銀行株式会社 広報部 TEL：03-6758-4350

以上